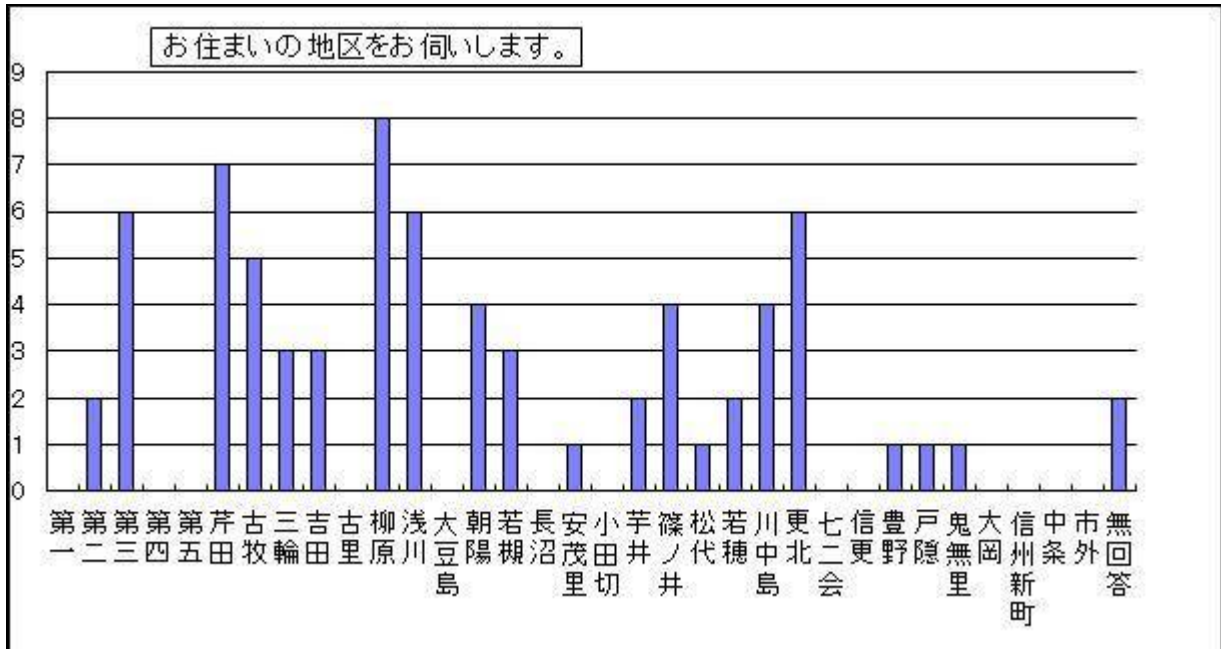


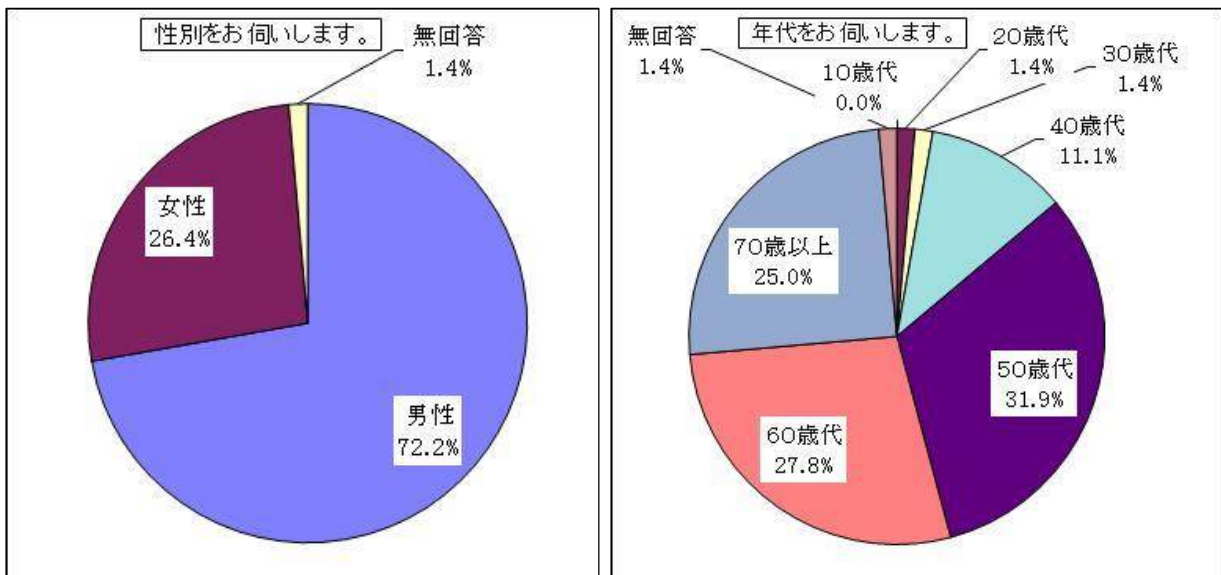
IV. 参加者アンケートの結果より

● 78名の参加者のうち72名の方からアンケートにご協力いただきました（回答率92.3%）。ありがとうございました。

■お住いの地区



■男女別・年代別

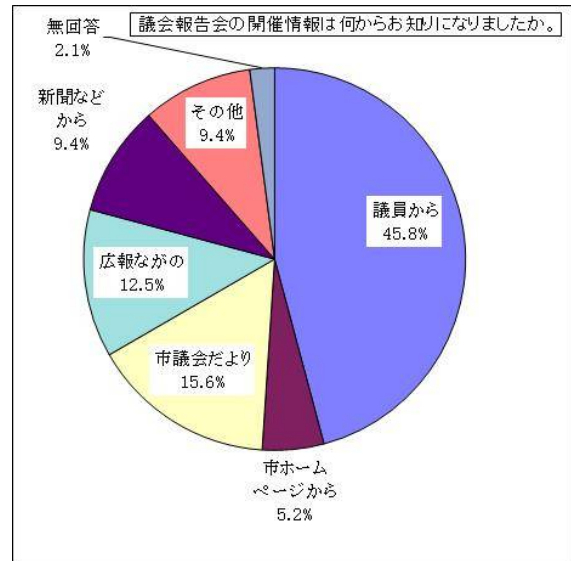


参加者は男性が約4分の3を占めました。年代別では、60歳以上が52.8%で半数を占める一方、20歳代・30歳代は2.8%でした。女性の参加、若い世代の参加が課題とされます。

■議会報告会の開催情報は何かから知りましたか

「議員から」が45.8%で1位。「市議会だより」15.6%、「広報ながの」12.5%、と続きます。「その他」では「新聞」や「住民自治協議会、白バラ会」などがあげられました。

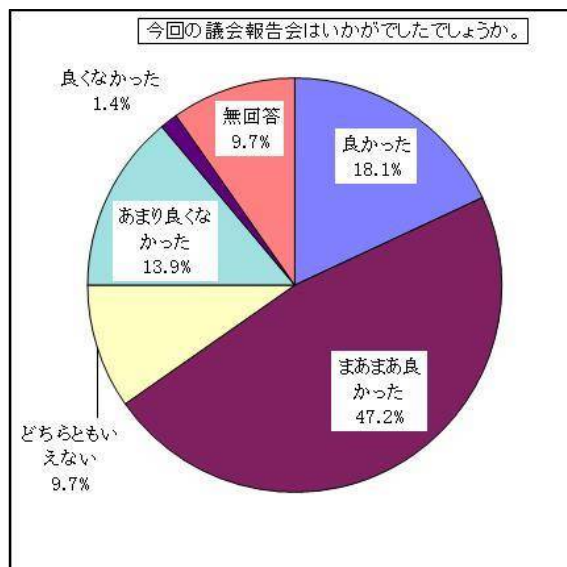
「市ホームページ」は5.2%と高くありませんでした。議員の働きかけと、紙ベースでの広報の役割が高いといえます。



■報告会の時間はいかがでしたか

「普通」が73.6%を占め、ほぼ理解を得ていると考えられます。ただし「長かった」が13.9%ありました。

■報告会の内容はいかがでしたか



「どちらともいえない」が48.6%で約半数に及びました。「わかりやすかった」は30.6%、「わかりにくかった」は12.5%でした。

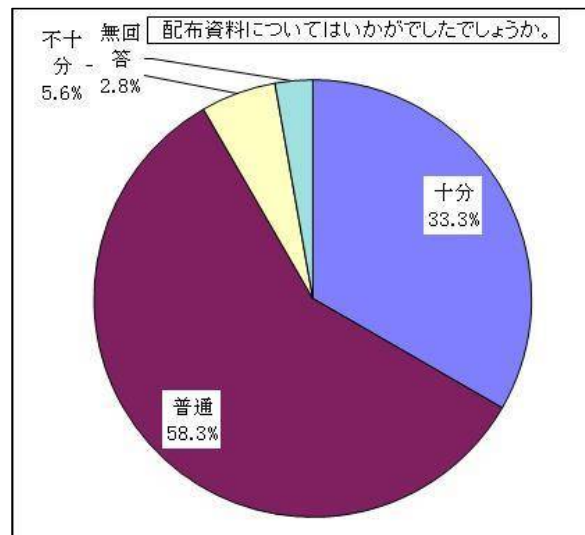
「わかりにくかった点」として、「ポイントを絞った説明を」「専門用語が多くわかりにくい」「委員長答弁が正確性にかける」「結果のみの報告であり採決に至った経過がわからない」という意見が寄せられました。

ポイントを絞り、わかりやすい報告内容に努める必要があります。

■配布資料についてはいかがでしたか

「十分」と「普通」で91.6%を占め、おおかた理解されたものと受け止めます。

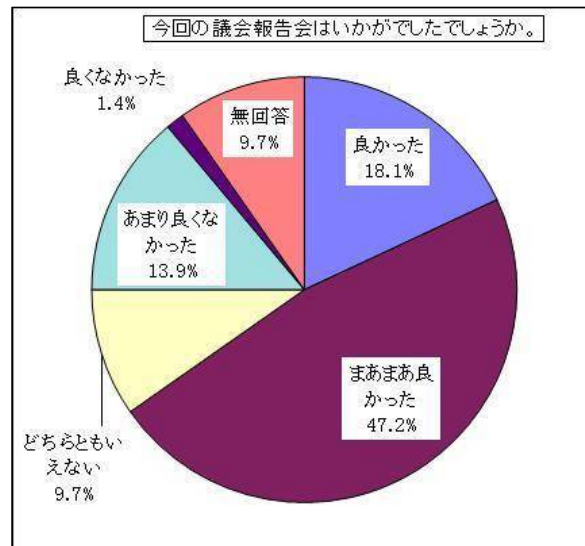
一方、資料を不足とする意見では、「賛否両論をもっと深く伝える工夫を」「予算支出の資金調達内容」「委員会の議事録」などの意見が寄せられた他、「一般的にわかりづらい」「市からの説明がないので、こんな報告会になってしまうのか」「議員に勉強している人としていない人との格差がある」との意見もありました。



■今回の議会報告会はいかがでしたか

議会報告会の全体的な感想では、「良かった」が18.1%、「まあまあ良かった」47.2%と6割を越える皆さんにプラス評価をいただく一方、「あまり良くなかった」13.9%、「良くなかった」1.4%と15.3%のマイナス評価も受けました。

議会報告会を開催したことについては評価をいただいたものと受け止めます。



■今後、議会報告会に臨むこと、開催・運営方法等についてご意見は（自由意見）

41人、56.9%の参加者からご意見をいただきました。

《全体的には》、「一堂に議員が集まり、意見のある市民と議論することは今後の議会にとって有益。マンネリを避け年2回程度の開催を」「もっと早くに実施されるべき、続けてもらいたい」「議会終了後にその都度、報告会を行ってほしい」「第1回目としてはなかなかの報告会だった。継続することが大切」「市民の参加を増やしてほしい」など、継続を求める意見を多くいただきました。

《開催時間》について、「もう少し遅くするか、休日開催を検討してもらいたい」「もう少し早い時間帯での開催を」などのご意見をいただきました。より多くの市民の皆さんが参加できるよう、休日を含め開催時間について再考を求める意見がありました。

《運営方法》については、「総花的ではなく、どんな問題が深く審議されたのかが伝わる報告会に」「報告会にこだわって形式的な説明に終わっている。各委員会毎に一つのテーマに絞ってはどうか」「3月定例会にこだわらなかった方が良かったのでは」など、報告の内容について検証を求める意見をいただきました。

また、テーマ等について「市長の基本政策・重点施策等に対応した議会の考え方、例えば大規模事業に対する議会の意見表明の場にしてもらいたい」「市当局に関する質問が多く、参加者に報告会の目的を理解してもらう必要がある」など、議会としての報告会の役割についてもご意見をいただきました。

《議会側の答弁・回答》については、「すべての質問に対する回答は困難と思われるので、説明資料を事前に公表し、予め質問を把握することが必要」「回答は委員長に任せるだけでなく、応えられる議員に答えてもらいたい」など、改善を提案するご意見をいただくとともに、「回答が不十分だと議会に対する不信感を抱く」「きちんと理解できている議員に答えてもらいたい」「理事者説明の受け売りではなく、議会・議員としての意見表明を」など、厳しいご意見も多くいただきました。反省課題です。

■今後、市議会に期待することは（複数回答可）

「市民との対話・意見交換」が29.7%、「行政のチェック」が25.0%、「政策の提言」19.6%、「情報の発信」17.6%と続きました。

「その他」では「議員のスキルアップ」「調査に基づいた責任ある議論」などの意見がありました。

議会として、市民と意見交換を行い市政に反映させること、行政のチェックにもっとしっかり取り組むことが、市議会に期待される役割であるとのご意見をしっかり受け止めるとともに、議会・議員が自ら資質向上に努める責務を改めて認識したいと考えます。

■その他市政及び市議会に望むことは（自由意見）

「開かれた議会になるよう引き続き頑張ってもらいたい」との激励をいただく一方、「将来の展望を持ち、市民の要望意思が反映される市議会になってもらいたい」「市民の質問に対し議会のレベルが低い。もっと勉強を」との厳しい意見を多くいただきました。

また、「庁舎・市民会館の建設費151億円を簡単に認めることはおかしい。予算の見積もりをしっかりとチェックしてもらいたい」「庁舎・市民会館は完成を心待ちにしているが、建設工事に手抜きがないようチェックを」「新庁舎内にゆうちょ銀行のATM設置を」「少子化対策が最重要課題の一つという以上、議会として具体策を考え提言してもらいたい」「水道料金の値上げ問題について、別の機会に別の形で議会としての丁寧な説明を」「市民代表の議員と住民自治協議会の代表との懇談の場をつくってもらいたい」など、市の施策や住民自治協議会との連携について、貴重な要望・提言をいただきました。

議会として受け止め、市行政への反映に努めていきたいと考えます。

